



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年2月16日
No.29
文責:校長 酒井

学校だより

玉一っ子通信



25年間の感謝を込めて

校庭で遊んだり、登校したりする子どもたちに、長い間時刻を教え続けてきた体育館入り口の大時計が遅れだしたのは、4月のことでした。何度か業者さんにも見ていただいたのですが、年末に全く動かなくなっていました。残念ながら寿命とのこと。やむなく取り外しを考えていた矢先、先日(11日)の強風で本体ごと落下してしまいました。幸い休日だったので怪我をする児童はいませんでした。修理は完全に不可能です。

文字盤には「贈・平成8年度卒業生一同」と記されています。平成8年度は西暦の1996年、今から25年前の卒業生が記念品として贈ってくださった物です。当時の6年生は、現在37歳、おそらく本校にも保護者としていらっしゃるかもしれません。震災にも耐え、多くの子どもたちをずっと見守ってきた大時計です。

大時計が掲げられた1996年の出来事をいくつか紹介します。



- アテネオリンピックで有森裕子さんがマラソン銅メダル。「自分をほめてあげたい」が流行語大賞に!
- 若田光一さんが宇宙へ。
- 「たまごっち」が大ブーム!
- 村山富一(日本社会党)が総理大臣となる。
- 国連 核実験全面禁止条約を採決する。等々

当時の卒業アルバムを見ると、宿泊学習は郡山自然の家、修学旅行は日光。みどりの少年団では大玉村でキャンプも行ったようです。ちなみに全校児童は300名超。担任の先生は、6年1組が和泉喜眞様、2組は正木義輝様でした。お二人の先生方には連絡を差し上げる予定です。卒業生には、この場をお借りして、全職員全校生一同、**25年間の感謝と御礼**を申し上げます。

大時計は、残念ですが期を見て粗大ごみとして処分させていただきます。新しい時計は大きさはやや小さ目ですが購入の予定です。

現校舎は、今年で満50歳。沢山の方々のご厚意に支えられながら、教育活動できますこと、合わせて感謝いたします。



新記録続出!「なわとび記録会」



感染症予防対策の一環として、合同練習会や記録会のリハーサル等を実施できなかったため、1・6年、2・5年、3・4年がそれぞれにペアとなり、準備や進行、記録を上学年が担当しました。お陰様で、当日は短時間で、スムーズな実施となりました。今回「**大なわ部門**」は実施しませんでした。秋口からこつこつと練習を重ねた子も多く、新記録が続出!また、下学年の子ども達は、上学年のお兄さんお姉さんの演技に、**羨望の眼差し**を向け、大きな目標も生まれました。

おめでとう、書きぞめ展入選(個人&学校)

新聞を開くと嬉しいニュースが飛び込んできました。年末から年始に初めて取り組んできた「書きぞめ」の結果です。

みんなの頑張りで奨励学校賞までいただきました。

- ☆ 矢吹 介人 さん(1年)書きぞめ奨励賞
- ☆ 小木 舜士 さん(3年)書きぞめ奨励賞
- ☆ 玉川第一小学校 奨励学校賞



<記録会の様子はHPで紹介しています。>

※ 地区内においても、**感染報告**がありました。本校でもできる限りの予防策を行って参ります。また、原則としての対応については、過日お知らせしましたが、**裏面に再掲しましたので、再度ご確認ください。**感染された方々の一日も早い回復をお祈りします。